

令和4年度行政事業レビューシート 文部科学省

<b>事業名</b>	マイスター・ハイスクール（次世代地域産業人材育成刷新事業）			<b>担当部局</b>	初等中等教育局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始年度</b>	令和3年度	<b>事業終了（予定）年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	参事官（高等学校担当）付		参事官 田中 義恭		
<b>会計区分</b>	一般会計								
<b>根拠法令（具体的な条項も記載）</b>	-			<b>関係する計画、通知等</b>	「教育振興基本計画」（平成30年6月15日閣議決定） 「まち・ひと・しごと創生基本方針2020」（令和2年7月17日閣議決定）				
<b>主要政策・施策</b>	子ども・若者育成支援			<b>主要経費</b>	文教及び科学振興				
<b>事業の目的（目指す姿を簡潔に。3行程度以内）</b>	成長産業化に向けた革新を図る産業界等と専門高校が一体となり、第4次産業革命・地域の持続的な成長を牽引するための、絶えず進化する最先端の職業人材の育成を推進し、成果モデルを示すことで、全国各地で地域特性を踏まえた取組を加速化させることを目指す。								
<b>事業概要（5行程度以内。別添可）</b>	専門高校と産業界、地方公共団体が一体となって最先端の職業人材育成を推進するため、事業の運営に関する意思決定を行うマイスター・ハイスクール運営委員会の設置等の事業実施体制を整備するとともに、専門高校においては、同運営委員会によって示された「マイスター・ハイスクールビジョン」に基づき、最先端の職業人材育成に資する教育課程等の研究開発を行う。								
<b>実施方法</b>	委託・請負								
<b>予算額・執行額（単位：百万円）</b>	予算の状況	当初予算	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
		計	0	0	207.2	250.2	289.4		
	執行額	0	0	168.5					
	執行率（％）	-	-	81					
	当初予算＋補正予算に対する執行額の割合（％）	-	-	81					
<b>令和4・5年度予算内訳（単位：百万円）</b>	<b>歳出予算目</b>	<b>令和4年度当初予算</b>	<b>令和5年度要求</b>	<b>主な増減理由</b>					
	初等中等教育等振興事業委託費	245.1	284.5	※単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。 ※教育課程の研究開発を行う専門高校の新規指定等による費用増。					
	諸謝金	2.2	1.8						
	委員等旅費	1.9	1.9						
	職員旅費	0.6	0.7						
	教職員研修費	0.4	0.4						
計	250.2	289.4							
<b>活動内容（アクティビティ）</b>	専門高校・産業界・地方自治体において、地域産業を担う人材育成方針を検討し、専門高校においてそれを実現する教育課程の研究開発を行う。								
<b>活動目標及び活動実績（アウトプット）</b>	<b>活動目標</b>	<b>活動指標</b>		<b>単位</b>	<b>令和元年度</b>	<b>令和2年度</b>	<b>令和3年度</b>	<b>4年度活動見込</b>	<b>5年度活動見込</b>
	指定校において産業界等と連携した教育課程の開発・実践等を実施する	「マイスター・ハイスクール事業における共通的な評価指標（作成中）」における「カリキュラム開発教務レベル（1～5段階評価）」の指定校平均	活動実績	-	-	-	-	-	-
		当初見込み	-	-	-	-	4	4	
<b>単位当たりコスト</b>	<b>算出根拠</b>			<b>単位</b>	<b>令和元年度</b>	<b>令和2年度</b>	<b>令和3年度</b>	<b>4年度活動見込</b>	
	委託費の額／指定件数			単位当たりコスト	百万円	-	-	17.3	16.7
				計算式	/	-	-	207.2/12	250.2/15

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 5 年度	目標最終年度 6 年度
	地域や学科のバランスを踏 まえた多様な事業モデルを 創出する	事業実施数		成果実績	-	-	-	12
目標値			-	-	-	15	17	19
達成度			%	-	-	80	-	-

根拠として用いた  
統計・データ名  
(出典) マイスター・ハイスクール(次世代地域産業人材育成刷新事業) 実施機関一覧

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の 必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	成長産業化を図る産業界が期待する専門高校の職業人育成が求められており、そういった社会のニーズを反映した事業である。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	事業の目的に鑑みても、国が総合的に推進していく事業である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	産業界と専門高校が一体となり、第4次産業革命・地域の持続的な成長を牽引するための最先端の職業人材の育成推進を図るための重要な事業である。
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	公募により事業選定を行うこととしており、外部有識者による審査委員会で審査を行った上で支出先を決定し、その妥当性や競争性を確保しているところ。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	国費投入の必要経費は真に必要なものに厳選している。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	毎年度、経費の使途や妥当性を検討した上で、事業に必要な予算を積算し予算を確保しており、適正な単位当たりコストの水準の設定に努めている。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	事業計画段階から精算時に至るまで、経費の使途や妥当性を明確にするよう指導している。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	事業計画段階および事業中の実地調査等で経費の効率的執行を求める指導を徹底している。	
事業の 有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	産業界や自治体との密な連携によって職業人材育成を図る事業目的に沿った成果目標を設定している。検証については、今後外部機関において、各指定校へのヒアリング等を通じて実施する。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	複数校による様々な観点からの研究を行い、全国に普及していくことを考慮すると、低コストで実効性が高い事業である。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	審議会において、実効性のある計画を申請してきた機関を審査し、採択しており、事業に必要な活動実績を得られている。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	成果報告書をホームページ等で公開し、広く成果普及することに努めている。
関連 事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-
	事業番号	事業名	
		-	
		-	
		-	
		-	

点検・改善結果	点検結果	本事業は、「教育振興基本計画」(平成30年6月閣議決定)において、大学、産業界等と連携した専門高校における実践的で最先端の職業教育の推進が明記されたことを受け、専門高校において高度な知識・技能を身に付けた専門的職業人を育成することを目的として企画・立案されたものであり、優先度の極めて高いものである。本事業では、専門高校が産業界や地方自治体と密に連携をとって、教育課程の刷新等を実施し、最先端の職業人材の育成を推進するものであり、いかに持続的・発展的な協働体制を構築していくかが課題となる。
	改善の方向性	より成果を最大化し、効率的に事業を行うため、外部機関による各指定校への伴走を実施しており、学校設置者の担当部局も交え、その場で事業の進捗管理及び指導・助言、自治体等の協働先との連携支援などを行っている。また、産業界や自治体と連携・協働体制を構築し、より持続的で発展的な事業となるよう、各指定校の設置者において産・官・学の有識者を加えた運営委員会を設けることを義務づけているほか、文部科学省においては研究成果発表会や外部機関による事業の成果の検証・取りまとめを実施または予定しているところである。本事業については、外部機関と一層連携し、各指定校における課題解決を図っていくとともに、適正な契約手続き及び効率的な執行を通じて、事業の着実な実施、成果の普及に努める。

**外部有識者の所見**

本事業の目指す大筋については理解するが、事業開始初年度でもあり、アウトカム設定、事業全体を俯瞰した場合の合理性・効率性は判断が難しいが、引き続き適切な事業遂行を期待する。

**行政事業レビュー推進チームの所見**

現状通り	この事業は、外部有識者の点検、事業所管部局による自己点検及び行政事業レビューワーキングチームによる点検の結果を踏まえ、事業開始初年度の現時点では、特段の見直しは要しないものと考えられる。引き続き適切な事業遂行を期待する。
------	--

**所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況**

現状通り	—
------	---

**備考**

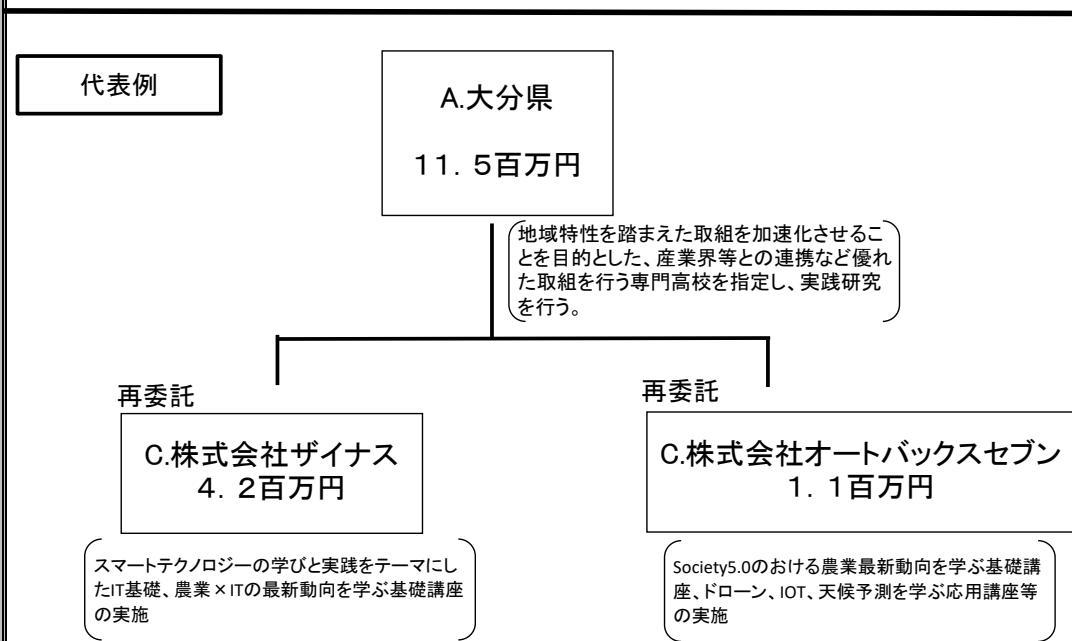
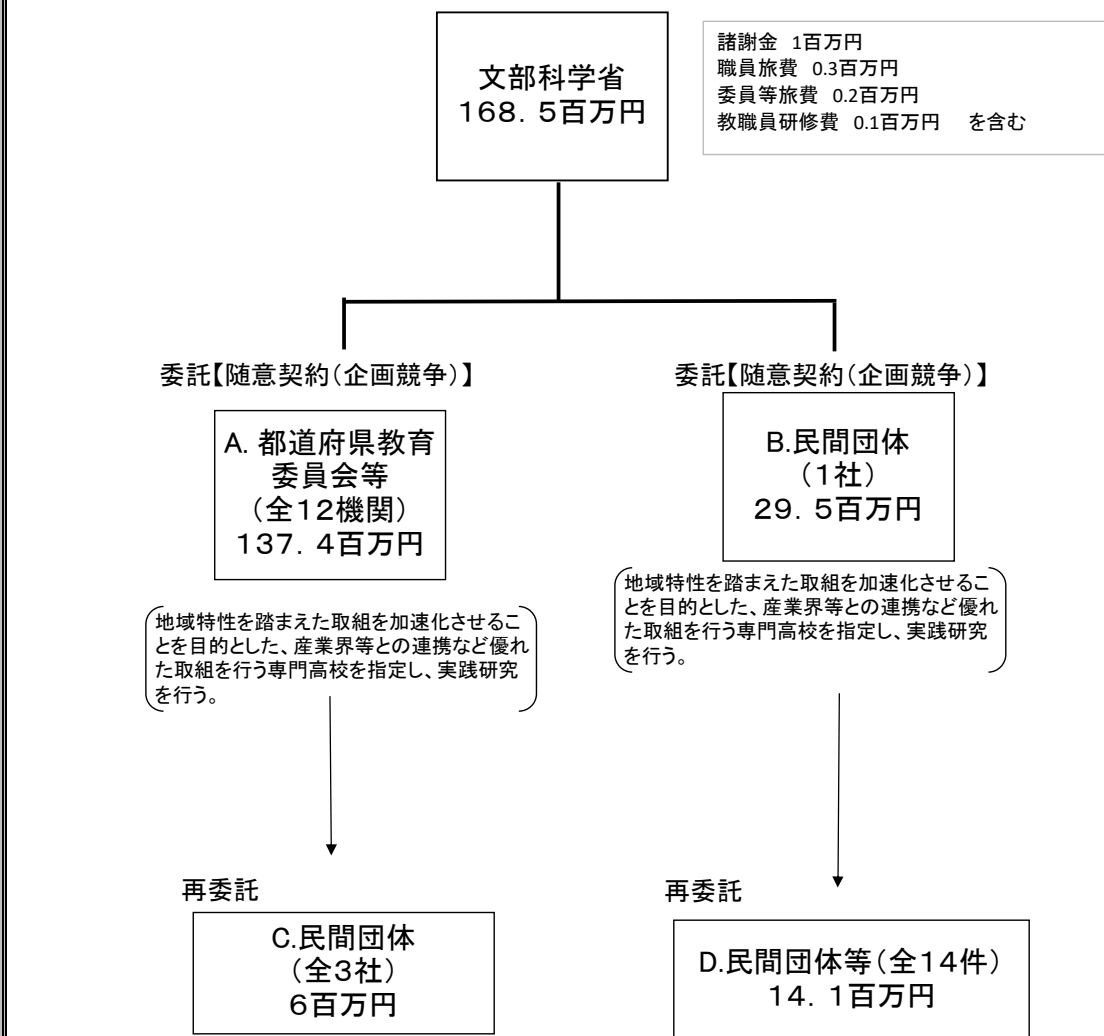
マイスター・ハイスクール(次世代地域産業人材育成刷新事業)における各指定事業の成果物について  
[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/kaikaku/mext\\_00044.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/kaikaku/mext_00044.html)

**関連する過去のレビューシートの事業番号**

平成23年度				
平成24年度				
平成25年度				
平成26年度				
平成27年度				
平成28年度				
平成29年度				
平成30年度				
令和元年度				
令和2年度	文部科学省	新03	0006	
令和3年度	2021	文科	新21	0005

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位: 百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.福井県			B.株式会社ソフィア		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	人件費	CEO人件費等	3.8	再委託費	株式会社A-forza等	14.1
	設備備品費	農業用ドローン等	2.8	人件費	プロジェクトマネージャー等	13.2
	消耗品費	電機ハンダゴテ一式等	2	一般管理費	設定率10%	1.4
	諸謝金	運営委員会出席謝金等	1.8	旅費	伴走者旅費等	0.7
	旅費	CEO視察旅費等	0.9	諸謝金	委員会出席謝金	0.1
	借損料	仮想版サービス月額	0.6	借損料	コミュニケーションシステム利用料等	0.1
	通信運搬費	切手等	0.2			
	雑役務費	研究報告書制作代等	0.2			
会議費	会議用飲料代等	0				
計		12.3	計		29.5	
	C.株式会社ザイナス			D.株式会社A-forza		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	人件費	産業実務家教員等	2.6	人件費	マイスター・ハイスクール事業における伴走 支援者人件費	1.9
	消耗品費	講義用テキスト等	1.6			
	計		4.2	計		1.9

#### 支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	福井県	4000020180009	産業界と連携し、最先端の 職業人材を育成することを 目的とした調査研究	12.3	随意契約 (企画競争)	17	100%	
2	福井県	4000020180009	産業界と連携し、最先端の 職業人材を育成することを 目的とした調査研究	12.3	随意契約 (企画競争)	17	100%	
3	新潟県	5000020150002	産業界と連携し、最先端の 職業人材を育成することを 目的とした調査研究	12.9	随意契約 (企画競争)	17	100%	
4	山梨県教育委員会	8000020190004	産業界と連携し、最先端の 職業人材を育成することを 目的とした調査研究	12.3	随意契約 (企画競争)	17	100%	
5	滋賀県	7000020250007	産業界と連携し、最先端の 職業人材を育成することを 目的とした調査研究	12.3	随意契約 (企画競争)	17	100%	
6	熊本県教育委員会	7000020430005	産業界と連携し、最先端の 職業人材を育成することを 目的とした調査研究	12	随意契約 (企画競争)	17	100%	
7	北海道教育委員会	7000020010006	産業界と連携し、最先端の 職業人材を育成することを 目的とした調査研究	11.9	随意契約 (企画競争)	17	100%	
8	福島県教育委員会	7000020070009	産業界と連携し、最先端の 職業人材を育成することを 目的とした調査研究	11.7	随意契約 (企画競争)	17	100%	
9	大分県	1000020440001	産業界と連携し、最先端の 職業人材を育成することを 目的とした調査研究	11.5	随意契約 (企画競争)	17	100%	
10	宮崎県教育委員会	4000020450006	産業界と連携し、最先端の 職業人材を育成することを 目的とした調査研究	11.2	随意契約 (企画競争)	17	100%	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社ソフィア	3010401048147	マイスター・ハイスクール事業に係るPDCAサイクルの伴走支援業務	29.5	随意契約 (企画競争)	3	100%	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社ザイナス	2320001016630	スマートテクノロジーの学びと実践をテーマにしたIT基礎、農業×ITの最新動向を学ぶ基礎講座の実施	4.2	随意契約 (企画競争)	1	100%	
2	株式会社オートバックスセブン	3010601030532	Society5.0における農業最新動向を学ぶ基礎講座、ドローン、IOT、天候予測を学ぶ応用講座等の実施	1.1	随意契約 (企画競争)	1	100%	
3	銘建工業株式会社	6260001022706	産業実務家教員業務	1.1	随意契約 (企画競争)	1	100%	

